

平成 18 年 4 月 27 日

南海電気鉄道株式会社

## みさき公園で

# 絶滅危惧種の「ワシミミズク」の赤ちゃん生育に成功しました！

南海電鉄(社長 山中 諄)が経営する遊園地「みさき公園」(園長：坂部直成)では、2月12日に「ワシミミズク」の赤ちゃんが誕生しました。

当園スタッフによって「美菟木(ミズキ)」と名付けられた「ワシミミズク」は、大きな目をパチパチさせて、人間を眺めるなど愛嬌を振りまいています。

また美菟木(ミズキ)は、寒さが厳しい時期の誕生であったため、産卵した卵を<sup>ふか</sup>孵化器で温めて孵化させる「人工孵化」によって生を受けました。

当園では、人工孵化による、安全性の高い孵化をすすめると同時に、今後はより自然の形で孵化・生育させる「自然孵化」にも挑戦していきます。

現在、美菟木はみさき公園のバックヤードで飼育されており、5月8日(月)開催のみさき公園『月曜講座』で特別公開いたします。なお、一般公開については未定です。

「ワシミミズク」は、日本における絶滅の恐れのある野生生物のうち、野鳥についてのリスト(レッドリスト)により、「絶滅危惧ⅠA類」として環境省に指定されています。なお「絶滅危惧ⅠA類」は「ごく近い将来に、絶滅の危険性が極めて高い種」とされています。

詳細は別紙のとおりです。



ワシミミズク「美菟木(ミズキ)」

## 別紙

### ワシミミズク「美菟木（ミズキ）」について

#### 1. 誕生日

2月12日（日）

#### 2. 性別

不明（体重：1,700g 体長：約30cm）

#### 3. 名前

美菟木（ミズキ）

##### 【名前の由来】

「ミミズク」の漢字「木菟」からとった当て字で、すくすく育て欲しいという願いを込めました。

#### 4. 飼育場所

みさき公園バックヤード

5月8日（月）開催予定のみさき公園『月曜講座』で特別公開をいたします。なお、一般公開については未定です。

#### 5. 保有数

3羽 [ オス親1羽・メス親1羽・子ども(美菟木)1羽 ]

オス親1羽：平成8年京都市動物園から来園。

メス親1羽：平成11年宝塚ファミリーランドから来園。

以上

### <ワシミミツクについて>

分類：ふくろう科

分布：アジアからヨーロッパ

以前は数多く日本でも数多く見られたが、現在では北海道にだけ生息している。夜間に活動し、昼間は深い森の中や山間の岩壁で休みます。